

# THE FRENCH DISPATCH

OF THE LIBERTY, KANSAS EVENING SUN

## フレンチ・ディスパッチ

ザ・リバティ、カンザス・イブニング・サン別冊

**BILL MURRAY**  
ビル・マレー

**FRANCES McDORMAND**  
フランシス・マクドーマンド

**JEFFREY WRIGHT**  
ジェフリー・ライト

**TILDA SWINTON**  
ティルダ・スウィントン

A FILM BY  
**WES ANDERSON**  
ウェス・アンダーソン監督作品



**ADRIEN BRODY**  
エイドリアン・ブロディ

**OWEN WILSON**  
オーウェン・ウィルソン

**BENICIO DEL TORO**  
ベニチオ・デル・トロ

**LÉA SEYDOUX**  
レア・セドゥ

**TIMOTHÉE CHALAMET**  
ティモシー・シャルメ

**LYNA KHOUDRI**  
リナ・クドリ

**STEPHEN PARK**  
スティーヴン・パーク

- LIEV SCHREIBER  
リヴ・シュライバー
- ELISABETH MOSS  
エリザベス・モズ
- EDWARD NORTON  
エドワード・ノートン
- WILLEM DAFOE  
ウィレム・ダフォー
- LOIS SMITH  
ロイス・スミス
- SAORSE ROMAN  
サオirse・ロマン
- CHRISTOPH WALTZ  
クリストフ・ヴァルツ
- CÉCILE DE FRANCE  
セシル・ド・フランス
- GUILAUME GALLIENNE  
de la Comédie Française  
de la Comédie Française
- JASON SCHWARTZMAN  
ジェイソン・シュワーツマン
- TONY REVOLORI  
トニー・レヴォロリ
- RUPERT FRIEND  
ルパート・フレンズ
- HENRY WINKLER  
ヘンリー・ウィンクラー
- BOB BALABAN  
ボブ・バラボン
- HIPPOLYTE GIRARDOT  
イポリット・ジラルド
- ANIELICA HUSTON  
アニエリカ・ヒューストン

**MATHIEU AMALRIC**  
マチュー・アマルリック

SEARCHLIGHT PICTURES and INDIAN PAINTBRUSH present an AMERICAN EMPIRICAL PICTURE by WES ANDERSON  
 "THE FRENCH DISPATCH OF THE LIBERTY, KANSAS EVENING SUN" U.S. Casting by DOUGLAS AIBEL, CSA  
 French Casting by ANTOINETTE BOULAT UK. Casting by JINA JAY Music Supervisor RANDALL POSTER Music by ALEXANDRE DESPLAT  
 Costume Designer MILENA CANONERO Editor ANDREW WEISBLUM, ACE Production Designer ADAM STOCKHAUSEN  
 Director of Photography ROBERT YEOMAN, ASC Line Producer FRÉDÉRIC BLUM Co-Producer OCTAVIA PEISSEL Executive Producers ROMAN COPPOLA  
 HENNING MOLFENTER CHRISTOPH FISSER CHARLIE WOEBCKEN Produced by WES ANDERSON  
 STEVEN RALES JEREMY DAWSON Story by WES ANDERSON & ROMAN COPPOLA & HUGO GUINNESS & JASON SCHWARTZMAN  
 Screenplay by WES ANDERSON 1.28 FRI Directed by WES ANDERSON



ウェス・アンダーソン監督 記念すべき第10作完成!

世界が待っていた、映画を観る喜びと興奮のすべてがここに!



electric  
These are usually relatively easy to pick out.



It despite official status as a "second-wave" proposition

映画・フランス・活字カルチャーへ愛をささげる、  
機知とセンスに満ち溢れた、W・アンダーソン最高傑作!

第74回カンヌ国際映画祭に正式出品され、上映後は約9分間もの熱いスタンディングオベーションで讃えられた、ウェス・アンダーソン監督最新作が遂に日本に登場!

物語の舞台は、20世紀フランスの架空の街にある「フレンチ・ディスパッチ」誌の編集部。米国新聞社の支社が発行する雑誌で、アメリカ生まれの名物編集長が集めた一癖も二癖もある才能豊かな記者たちが活躍。国際問題からアート、ファッションから美食に至るまで深く斬り込んだ唯一無二の記事で人気を獲得している。ところが、編集長が仕事中に心臓まひで急死、彼の遺言によって廃刊が決まる。果たして、何が飛び出すか分からない編集長の追悼号にして最終号の、思いがけないほどおかしく、思いがけないほど泣ける、その全貌とは——?

映画界騒然のめまいがするほど贅沢なキャスト!

「フレンチ・ディスパッチ」編集部



ビル・マーレイ  
「泣かない」がモットーだが実は人情家の編集長



ティルダ・スウィントン  
美術界の表も裏も知り尽くした批評家



フランシス・マクドーマンド  
私生活に秘密を抱えた高潔なジャーナリスト



ジェフリー・ライト  
食を愛する祖国を離れた孤独な記者



オーウェン・ウィルソン  
編集長お気に入りの無鉄砲な記者

STORY1 「確固たる名作」



ベニチオ・デル・トロ  
服役中の凶悪犯にして天才画家



エイドリアン・ブロディ  
商売上手だが画家に振り回される美術商



レア・セドゥ  
数奇な過去を持つ看守で画家のミューズ



ティモシー・シャラメ  
カリスマ性を放つが女子には弱い学生運動のリーダー



リナ・クドリ  
学生運動グループの気の強い会計係

STORY3 「警察署長の食事室」



マチュー・アマルリック  
シングルファーザーの警察署長で美食家



スティーヴン・パーク  
署長お抱えの伝説の「警察料理シェフ」



エドワード・ノートン  
ボスの命令で署長の息子を誘拐する運転手



シアージャ・ローナン  
キングのボスに雇われるショーガール

The promotion of power, and any leisure: th

監督:ウェス・アンダーソン / 出演:ベニチオ・デル・トロ、エイドリアン・ブロディ、ティルダ・スウィントン、レア・セドゥ、フランシス・マクドーマンド、ティモシー・シャラメ、ジェフリー・ライト、マチュー・アマルリック、スティーヴン・パーク、ビル・マーレイ、オーウェン・ウィルソンほか  
2021年 / アメリカ / 英語・フランス語 / ビスタサイズ / 4K / 108分 / G / 原題:THE FRENCH DISPATCH of The Liberty, Kansas Evening Sun ©2021 20th Century Studios. All Rights Reserved.